

注文カード

桜美林大学
北東アジア総合研究所
FAX042-704-7030 取扱品

お名前

発行社名

日本亡命期の梁啓超

ISBN978-4-904794-44-9 C0030 ¥3000E

定価(本体3,000円+税)

定価
本体 3,000 円+税

冊

桜美林大学 北東アジア総合研究所
〒229-0006 神奈川県相模原市淵野辺 4-16-1PFC 内

きりこり線

月 日

日本亡命期の梁啓超

李海 著

序章 梁啓超の課題と方法

- 第一節 梁啓超の現状と問題点
- 第二節 本研究の概要、独創性と研究法

第一部 渡日時の梁啓超が直面した問題とその解決方法

第一章 梁啓超と『和文漢読法』

- 第一節 日中批評史の視点から見る梁啓超の『和文漢読法』
- 第二節 船津輪助が収蔵した『和文漢読法』と梁啓超

第二章 梁啓超の版權観と明治日本

- 第一節 漢訳日本書をめぐる日中間の議論
- 第二節 「支那に版權制度を布くの策」を訳した梁啓超
- 第三節 梁啓超と天野為之における版權問題の議論

第二部 日本亡命期における梁啓超の文学活動と日本との関連

第三章 梁啓超の詩界革命と明治日本

- 第一節 梁啓超が訳した「哀希臘」と木村鷹太郎
- 第二節 梁啓超が訳した「弔希臘」と木村鷹太郎
- 第三節 梁啓超のバイロン観と木村鷹太郎

第四章 梁啓超の音楽教育思想、作品創作と明治唱歌

- 第一節 梁啓超の音楽教育思想と明治日本
- 第二節 梁啓超が作詞した「黄帝」と明治日本唱歌「皇御国」

終章 結論

- 付録一 梁啓超は「墓中呼声」を訳したか
- 付録二 船津輪助が収蔵した梁啓超資料について

中国近代史上屈指の知識人、中国革命の風雲児 梁啓超。

日本亡命期の活動を新たな視点から開拓した梁啓超論。
若手中国人研究者・ジャーナリスト李海博士の処女作。

桜美林大学北東アジア総合研究所

〒229-0006 神奈川県相模原市淵野辺 4-16-1PFC 内

ISBN978-4-904794-44-9 C0030 ¥3000E 定価(本体3,000円+税)

ご注文はこちらへ

FAX 042-704-7030